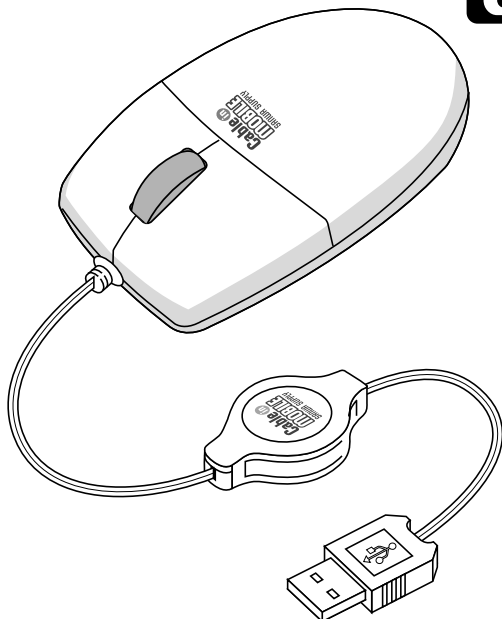


USB



巻取りモバイルマウス

最初に
ご確認ください。

添付品

マウス本体	1台
携帯用ポーチ	1個
取扱説明書	1部

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)を
ご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1	目次
2	FCC警告
	はじめに
	対応機種
3	接続する前に必ずお読みください。
	・本製品をUSBポート接続する際の注意
	・BIOS上でUSBがdisableディセーブル(無効)になっている場合
	・内蔵ポインティングデバイスの切り離し
4	マウスの接続
	・USBポート接続の場合
	・PS/2マウスポート接続の場合 (別売り変換アダプタMA-50AD使用時)
6	ボタンの特長

FCC警告

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせでお試してください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビ/ラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

はじめに

この度は、巻取りモバイルマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はケーブルの長さが0~0.7mと自由に変わりますので、デスクトップ用として、また携帯モバイル用として幅広く対応が可能となります。本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動きがスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

対応機種

本製品には、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のものをご使用ください。

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、IBM PC、Aptiva及び

ThinkPadシリーズ

USBポート(Aタイプコネクタ)もしくはPS/2マウスポート(ミニDIN6Pin)を持つ機種。PS/2インターフェースにも対応できますが、別売りのUSB-PS/2変換アダプタ(MA-50AD)が必要になります。

対応OS:Windows XP・2000・Me・98SE・98

PS/2接続の場合は内蔵ポインティングデバイスとの併用はできません。

切り離しできない場合には、USB接続してください。

機種により対応できないものもあります。

接続する前に必ずお読みください。

本製品をUSBポート接続する際の注意(USB接続の場合)

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。

USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。

一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。

また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合(USBの接続場合)

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。

通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

内蔵ポインティングデバイスの切り離し

<USB接続の場合>

本製品添付のドライバは各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールしないでお使い下さい。

各ユーティリティによって削除方法異なります。以下をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合

アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

USBポート接続の場合、以上で前準備は終わりです。マウスの接続を開始してください。

接続する前に必ずお読みください。(続き)

<PS/2接続の場合(別売の変換アダプタMA-50AD使用時)>
タッチパッド等のポインティングデバイスは、外付けPS/2スクロールマウスと併用することはできません。代表的な設定の例を下記にて説明しますが、詳細につきましては、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合

- 1.起動時、ロゴ等が表示されている時に「F2」キーを押し、BIOSセットアップを起動してください。
- 2.詳細 NXパッドあるいはInternal Pointing Device等を自動にしてください。以前の機種では、使用する/使用しないの選択項目になっていますので、「使用しない」にしてください。

ソニー VAIOシリーズの場合

コントロールパネル Notebook Setupにてタッチパッドを使用しないように設定してください。

東芝 Dynabookシリーズの場合

スタート プログラム 東芝ユーティリティあるいは、ハードウェアセットアップ ハードオプション ポインティング装置で自動あるいはオフにしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合

ThinkPadユーティリティでトラックポイントを使用しないに設定してください。

マウスの接続

注意:ケーブルを伸ばす際は、巻取りモジュールの両端のケーブルを同時に引っ張ってください。ケーブルを巻取る際も、同様の操作でおこなってください。(6ページ参照)

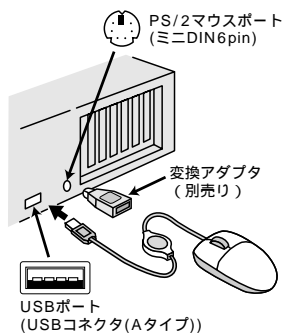
本製品はUSBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンパクトタイプのマウスですので、接続には二通りの方法があります。

・USBインターフェイスによる接続

- 1.コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。
- 2.本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

・PS/2マウスポートによる接続(別売り変換アダプタMA-50AD使用時)

- 1.コンピュータの電源を切ってください。
- 2.コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。
- 3.別売りの変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。
- 4.コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。



詳細な設定については、後ほど説明します。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。

一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他 制御機能のないタイプ)及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)には、USBポート接続により対応しています。マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウス裏面のLEDが3回発光しますので、その間はマウスを動かさないでください。

マウスの接続 (続き)

USBポート接続の場合

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。あとは画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。(Windows XP/2000は下記のインストール方法と多少異なります。)

新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ



検索方法を選択してください。
・使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ
もし検索場所を聞いてきたら
✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF

もしくは、C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS
もし、上記の検索場所ではドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、
✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 完了

Windows XP/2000では、上記インストール方法と多少異なります。

マウスの接続 (続き)

PS/2 マウスポート接続の場合

コンピュータの電源を切ってください。
コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。
付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。

接続方法については7ページを参照してください。
コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。

ボタンの特長

これで、マウスは使えるようになりました。Windowsが標準で持っているマウスドライバでスクロール及びスクロールモードもご使用になれます。

左ボタン

左ボタンは一般的なマウスボタンと同じ使用です。例えば、クリック、ダブルクリックなどです。

右ボタン

Windows 98/95でのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

ホイール(スクロール)

インターネットとWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。

ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックし、マウスを前後左右に少し動かすと、自動的に画面がスクロールします。

